

株 主 の 皆 さ ま へ



SOMPO  
JAPAN

第65期  
**2008**  
報告書

平成19年4月1日～平成20年3月31日

株式会社 損害保険ジャパン

# 持続的成長の実現へ

## 株主の皆さまへ

当社業務に関しましては、平素から格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。  
ここに、平成19年度（平成19年4月1日から平成20年3月31日まで）の事業概況をご報告申し上げます。



取締役社長

## 佐藤正敏

平成19年度は、3か年の中期経営計画の2年度目となり、お客さま第一の実践のために、保険金支払部門および代理店の業務品質の向上、商品やサービスに関する社内業務プロセスの品質向上に注力してまいりました。引き続き、品質向上に向けた取組を強化するとともに、持続的成長に向け業績向上を実現してまいります。

平成19年度の業績については、資産運用が好調に推移した一方で、主力の自動車保険や火災保険などが減収となったこと、米国のサブプライムローンに関係する金融保証保険において将来の保険金支払いに備え支払備金を計上したこと、さらに保険の募集および保険金の支払いにかかる適正な態勢構築のため資源投入したことなどにより、経常利益、当期純利益は減益となりました。

今後、国内損保事業においては、ITを最大限に活用したりテールビジネスモデルの革新による収益性の向上、収入保険

料の拡大を目指してまいります。生命保険、確定拠出年金・アセットマネジメント、ヘルスケアなどの事業については、グループの総合力を最大限活用し、グループ全体の一層の成長を目指します。

一方、海外事業については、グループの中核事業として経営資源を重点的に配分してまいります。国内損保事業で培ったノウハウを有効活用し、アセアン（東南アジア諸国連合）やBRICs（ブラジル・ロシア・インド・中国）など、今後マーケットの成長・拡大が見込める地域において積極的な事業展開を進め、グループ収益の拡大を図ります。

今年度、当社の歴史の中で最も古い会社である「東京火災」が創業してから120周年を迎えます。創業の原点である「お客さま第一」の実現、そして株主価値のより一層の向上を実現するために、規模拡大・収益力強化・品質向上に向け、全社一丸となり取り組んでまいります。今後とも、ご愛顧・お力添えを賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成20年6月



## Professional Services Group 損保ジャパン

### 損保ジャパングループの目指す企業像

「リスクと資産形成に関する総合サービスグループ」という新しい事業像を確立し、自由化時代に適した自由な発想とチャレンジングな姿勢で、お客様・代理店・マーケットに評価され続け、株主価値を向上し続ける、確固たる存在感のある企業

### 損保ジャパングループの経営理念

損保ジャパングループは、

- 個人の暮らしと企業活動に関わるリスクに、卓越した「解」を提供することを誇りとします
- お客様の期待を絶えず上回るサービスの提供を通して、株主価値を創造し、社員とともに成長します
- 先進的な戦略と積極的な行動により、日本を代表する、高いプレゼンスのある企業グループでありつづけます

#### CONTENTS

株主の皆さまへ	1	単体財務諸表（要約）	11
損保ジャパングループの目指す企業像・経営理念	2	連結財務諸表（要約）	13
経営目標・経営戦略	3	会社概要・役員一覧	15
事業の概況	5	株式の状況	16
CM情報	10	株主メモ	17
		株主優待のご案内	18

※本冊子に記載されている将来の計画や戦略、業績見通しに関する記述は、当社および当社グループが現時点で合理的と判断した一定の前提に基づいたものであり、実際の業績は見通しと異なることがありえることをご承知おきください。

## 株主価値の増大に向けて

### ■ 経営の基本方針

損保ジャングループは、「リスクと資産形成に関する総合サービスグループ」という企業像の実現を目指し、以下の経営理念を掲げて積極的な事業展開を進めております。

損保ジャングループは、

- ・ 個人のくらしと企業活動に関わるリスクに、卓越した「解」を提供することを誇りとします
- ・ お客さまの期待を絶えず上回るサービスの提供を通して、株主価値を創造し、社員とともに成長します
- ・ 先進的な戦略と積極的な行動により、日本を代表する、高いプレゼンスのある企業グループでありつづけます

### ■ 品質向上に向けた取り組み

損保ジャパンにおきましては、平成19年度は3か年の中期経営計画の2年度目となりました。保険の適正な募集態勢に係る点検により是正手続きが必要であることが判明した契約への対応を最優先課題として取り組みながら、お客さまとの接点となる保険金支払部門および代理店の業務品質の向上、お客さまに提供する商品やサービスに関する社内業務プロセスの品質向上に注力してまいりました。

社内業務プロセスの品質向上に関しましては、平成19年

8月に「革新企画室」を新たに設置し、「新リテールビジネスモデル革新プロジェクト」を展開しており、ペーパーレス手続きの実現、わかりやすい商品・保険証券の開発などを進めております。その第一弾として、平成20年2月から自動車保険新商品『ONE-Step』の販売を開始いたしました。

今後も、品質向上に向けた取り組みを継続しながら、損害保険・生命保険事業を中心に積極的な事業展開を行い、「お客さま第一を実践しながら成長し続ける企業グループ」を目指してまいります。

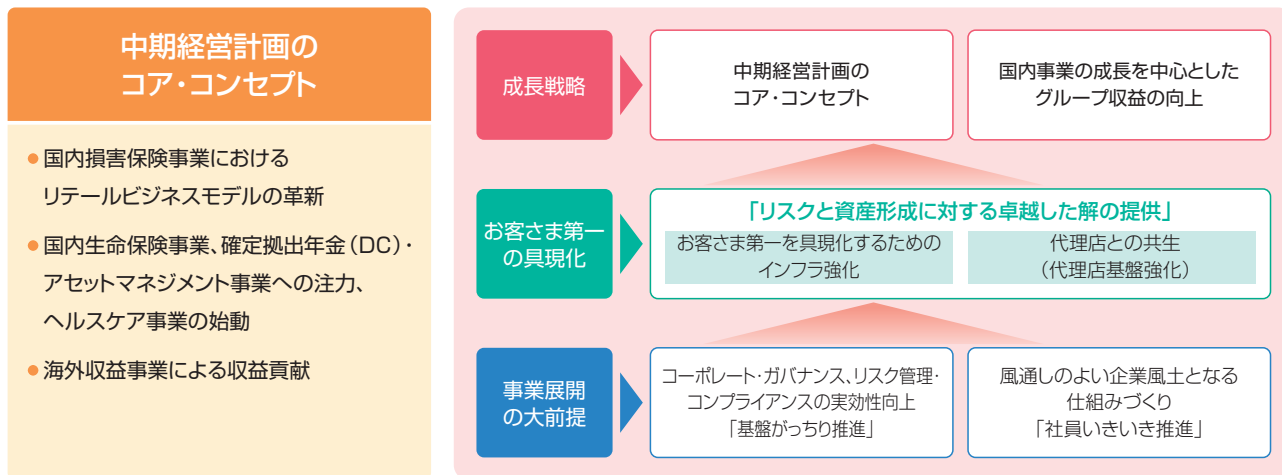
### ■ 目標とする経営指標

損保ジャパンは、平成18年度からスタートした中期経営計画において、目標とする経営指標として規模指標と収益性指標を定めており、株主価値の増大に向けて目標とする経営指標を達成するべく取り組んでおります。

### ■ 株主還元の方角性

株主還元は、配当実額の安定的な増加を目指します。その方向性を示す指標として純資産配当率（Dividend on Equity：DOE（注3））を掲げ、中長期的に2%を目指し、株主価値の増大を図ります。

## ▼「中期経営計画（平成18～20年度）」全体像



## ▼ 経営指標（平成19年11月20日修正）

### 1. 規模指標

正味収入保険料増収率（単体）

→ 平成20年度 2%  
（自賠責保険料を除く（注1））

### 2. 収益性指標

連結修正ROE（注2）

→ 平成22年度 13%

（注1）平成20年度の正味収入保険料につきましては、平成20年4月に改定された自賠責保険の保険料引き下げ幅が大きく、全種目に占める保険料の構成割合も大きいことから、規模指標の継続性を保つために、「自賠責保険料を除く正味収入保険料」として設定することとし、あわせて目標数値を変更しております（増率は2%から変更ありません。）。なお、自賠責保険はノーロス・ノープロフィットの原則に基づいて運営されているため、保険料の引き下げによる保険引受利益への影響はありません。

## ▼ DOE（注3）

→ 中長期的に 2% を目指します

$$\text{（注2） 連結修正ROE} = \frac{\text{連結当期純利益} - \text{連結株式・不動産の売却損益} - \text{評価損（税引後）}}{\text{（連結純資産} - \text{株式含み損益（税引後））平均残高}}$$

$$\text{（注3） DOE} = \frac{\text{配当総額}}{\text{連結純資産（平均残高）}}$$

# 事業の概況

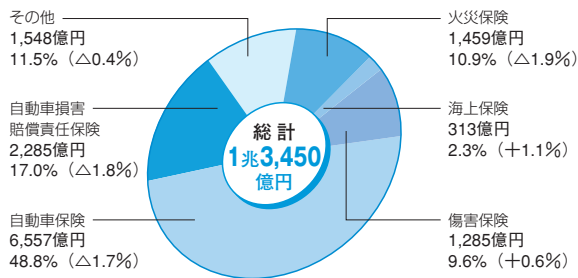
平成19年度の業績については、保険引受利益が損失に転じましたが、資産運用が昨年に引き続き好調に推移したことにより、当期純利益は446億円となりました。

## 保険引受の概況 (単体)

● 正味収入保険料  
 ..... **1兆3,450億円**  
 (△1.3%)

主力の自動車保険では、個人分野で契約台数や1台あたり契約単価が減少し、火災保険では住宅ローン関連の長期契約が減少しました。

平成19年度



(注) 割合は構成比、カッコ内の割合は増収率を表示しております。小数第2位を四捨五入して第1位まで表示しております。

● 正味支払保険金  
 ..... **8,041億円**  
 (△0.3%)

● 保険引受に係る事業費  
 ..... **4,424億円**  
 (+4.9%)

● 保険引受利益  
 ..... **△425億円**

自動車保険、傷害保険などの支払いが増加しましたが、自然災害による保険金の支払いが比較的少なかったため、火災保険の支払いが減少しました。

保険金支払部門の人員を増強するなど損害調査費が増加し、正味損害率は65.1%となりました。

お客さまに対するご契約内容の確認調査の実施、商品改定や保険募集および保険金支払い態勢の適正化のためのシステム投資など、内部管理態勢の整備のために、前期に引き続き経営資源を投入した結果、正味事業費率は32.9%となりました。

米国サブプライムローンに関連する金融保証保険において、将来の保険金支払いに備えて300億円の支払備金を計上しました。

## 資産運用の概況 (単体)

● 利息及び配当金収入	1,356億円 (+219億円)
● 資産運用収益	1,451億円 (+387億円)
● 資産運用費用	202億円 (+50億円)

資産運用は好調に推移しました。

利息及び配当金収入は、外貨建てファンドを中心に増加しました。

利息及び配当金収入のほか、円高に備えた外国債券の売却により有価証券売却益が増加し、為替予約などにより金融派生商品による収益などが増加しました。

株式相場下落により有価証券評価損が、また、円高により為替差損が増加しました。

## 利益指標 (単体)

● 経常利益	733億円 (△184億円)
● 当期純利益	446億円 (△34億円)

保険引受収益に資産運用収益などを加えた経常収益は、385億円増加して1兆7,256億円になりました。

保険引受費用、資産運用費用に、営業費及び一般管理費、その他経常費用を加えた経常費用は、569億円増加して1兆6,523億円になりました。

その結果、経常利益ならびに当期純利益は、減益となりました。

## 健全性

## 高度かつ厳格なリスク管理により、高い健全性を維持

ソルベンシー・マージン比率は、巨大災害の発生や保有資産価値の大幅な減少といった「通常の予測を超える危険」に対する、「損害保険会社が保有している資本・準備金等の支払い余力」の割合を示す指標です。行政当局が経営の健全性を判断する指標の一つであり、その数値が200%以上であれば、「保険金等の支払い能力の充実の状況が適当である」とされています。平成19年度末のソルベンシー・マージン比率は887.9%であり、引き続きリスクを十分カバーし得る支払い余力を備えた水準にあります。

格付け会社による格付けは、会社とその債務（保険会社の場合は保険金の支払いなど）を履行する能力を示したものであり、財務健全性を表す指標の一つと言えます。当社は、平成20年3月31日現在、極めて高い格付けを付与されており、優れた健全性を示しています。

当社は、高度かつ厳格な独自のリスク管理手法により、健全性の維持に努めています。保険会社に求められるリスク管理が高度化している環境下、今後も健全性の維持に向けて適切に対応してまいります。

## 格付け取得状況 (平成20年3月31日現在)

格付け会社	格付け	格付け定義*
スタンダード&プアーズ (Standard & Poor's)	AA-	「保険財務力格付け」 保険財務力が非常に強い。最上位の格付け（「AAA」）との差は小さい。
ムーディーズ (Moody's)	Aa3	「保険財務格付け」 支払能力が優れている保険会社に対する格付け。Aaa格とAa格を合わせて、一般に優良保険会社と呼ばれる。
格付投資情報センター (R & I)	AA	「長期優先債務格付け」 債務履行の確実性は極めて高く、優れた要素がある。
日本格付研究所 (JCR)	AA+	「長期格付け」（保険金支払能力） 債務履行の確実性は非常に高い。
A.M.Best	A+	「保険財務格付け（ベスト格付け）」 保険契約者に対する継続的な債務の極めて優れた履行能力がある。

※格付け会社のホームページなどから抜粋



## 損害保険事業

「コーポレート・ガバナンス、リスク管理およびコンプライアンスの実効性向上」と「風通しのよい企業風土となる仕組みづくり」を損害保険事業展開の大前提として、代理店とともに「お客さま第一」を実践し、経営基盤の強化を実現してまいります。

### ■「お客さま第一の実践」への取り組み

サービス品質向上に向けて「お客さまアンケート（CSアンケート）」と「代理店アンケート（PSアンケート）」を実施し、現在のサービスなどの課題把握とともに具体策の検討を行っています。あわせて、商品・事務・システムを革新することで、利便性が高く、わかりやすい商品の提供を行う態勢を構築いたします。

また、ご加入いただく保険契約の内容について、より深くご理解いただいたうえで、お客さまのご希望にそった最適な安心をご提供するため、「ご契約内容確認シート」を導入し、適切な保険契約の締結に努めております。

一方、保険金支払部門においては、3つのキーワード「親切・適時・適切」を掲げ、集中的に経営資源を投入することで、お客さまからの期待に応え、信頼される、高品質な事故対応サービスの提供に取り組んでまいります。

#### 「事故に遭われたお客さまへ」

事故に遭われたお客さまへの事故解決までの流れ・ご確認いただきたい事項などのご案内



### ■リテールマーケット（個人・中堅中小企業などのお客さま）に対応する新たなビジネスモデルづくり

経営基盤強化の取り組みを前提として、国内事業をコア領域とした成長戦略を遂行するため、「リテールマーケットに対応する新たなビジネスモデルづくり」に経営資源を積極的に投入することで規模の拡大を図り、企業価値の最大化に向けて取り組んでまいります。

その第一弾として、平成20年2月に個人のお客さま専用の自動車保険「ONE-Step」を発売いたしました。「お客さまにわかりやすい保険」をコンセプトに、お客さまのご意見・ご要望を分析し、複雑な商品構成・特約や商品説明資料を抜本的に見直しました。その結果、特約の数を半減し、保険説明資料につきましても保険証券を冊子化した「取扱説明書一体型保険証券（「保険のとりせつ）」や、文字を拡大し、補償内容をわかりやすく表した「ビジュアル約款」を開発しました。

今後とも、「お客さま、代理店および社員」の声を踏まえ、商品・事務の簡素化や代理店システムの使い勝手向上、社内情報共有化のためのナレッジマネジメント・システムの構築などに経営資源を投入し、強固な営業基盤を構築します。



個人用自動車総合保険「ONE-Step」

## 生命保険事業

損保ジャングループでは、損保ジャパンひまわり生命による主に代理店網を通じた対面販売と、損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命による非対面募集（通信販売や電話・インターネットによるダイレクト方式）の2つのビジネスモデルを同時に展開し、独自の競争力を武器に生命保険分野での確固たるポジションを確立しております。損保ジャパンひまわり生命では、当社の営業ネットワークとの一層の提携強化に加え、独自の営業チャネルを活用したコンサルティング・セールス等の拡大をすすめて、お客さまおよび代理店への対応力の飛躍的な向上を図ってまいります。損保ジャパン・ディー・アイ・ワイ生命においては、お客さまが自ら保険を設計するというユニークな『1年組み立て保険』を武器に、一層の業容拡大を図ってまいります。また、「最強・最優の生損総合保険グループ」をともに目指して包括業務提携している第一生命からは「新「堂堂人生」」などの多様な商品供給を受け、お客さまのニーズに合った最適な商品をご提供しています。



「3つのお守り」



「1年組み立て保険」

## アセットマネジメント事業・フィードバックの拡大

損保ジャングループでは、確定拠出年金（DC）事業を損保・生保に続く第3の重要事業と位置付け、「損保ジャパンDC証券」を通じて、スピーディーで円滑なDC制度導入と、導入後の加入者サービスの質や一貫性の維持を目的として、制度設計・投資教育から、加入者の口座管理・記録管理まで、DC制度の運営管理に関わるすべてのサービスを包括的に提供することにより、事業主や加入者の皆さまにストレスを感じさせない「バンドルサービス」を実現しています。また、「損保ジャパン・アセットマネジメント」を通じてお客さまの中長期的な資産形成をサポートするアセットマネジメント事業も展開しております。フィードバックとしては、「ヘルスケア・フロンティア・ジャパン」を通じて健康増進・疾病予防サービスを提供するヘルスケア事業や、「損保ジャパン・リスクマネジメント」を通じて多様化する企業のリスク管理への適切な対応策をご提案するリスクマネジメント事業など、様々な事業に注力しています。



「Happy Aging 401kプラン」

損保ジャパンでは、新たに「やさしいホケンへ。SIMPLE & SMILE」をコンセプトに掲げ、企業イメージCM、商品CMを展開しています。「難しい」をやめよう。「冷たい」をやめよう。「やさしい」がたくさん集まると笑顔になる。その笑顔はきっとみんなにも伝わる。「やさしい（親切的な）」社員・代理店、「やさしい（わかりやすい）」商品、「やさしい（丁寧な）」対応。損保ジャパンが、そんな多くの「やさしい」で満ち溢れた存在になるように。「やさしいホケンへ。SIMPLE & SMILE」にはそんな意味が込められています。

### 企業イメージCM「手をつなごう」篇の制作・テレビ放送

平成19年10月から新しい企業イメージCMのキャラクターとして新垣結衣（あらがき ゆい）さんを起用し、楽曲にはMr.Childrenの「いつでも微笑みを」を採用しました。困っている人を見つけたら一緒になって助けずにはいられない、そのようなやさしい社員・代理店・保険会社をイメージして制作しました。本CMは、CM総合研究所が実施する「日本のベスト・アドバイザー2007」でCM-Branding評価・躍進企業50傑に選ばれました。



### 自動車保険CM「ワン・ステップを踊ろう」篇の制作・テレビ放送

平成20年2月から、個人用自動車総合保険「ONE-Step」をPRするCM「ワン・ステップを踊ろう」篇を放映しました。

本CMには、損保ジャパンダの上戸彩（うえと あや）さんを起用、新キャラクター「ワン太」くんと楽しいやりとりにより「ONE-Step」の商品名と「シンプルでわかりやすい」という特長を伝えるとともに、やさしさ・親しみやすさなどの企業イメージ向上も目指しています。



CM最新情報と  
スペシャルWEBサイトの  
ご案内

CM最新情報や「やさしさ」について考えるスペシャルWEBサイトを  
当社ホームページで公開中です。ぜひご覧ください。

▶ <http://www.yasashii-hoken.com>

# 単体財務諸表(要約)

## 貸借対照表 (平成20年3月31日現在)

(単位: 百万円)

科 目	金 額
<b>資産の部</b>	
現金及び預貯金	118,764
コーポレートバンク	108,800
買現先勘定	47,947
買入金銭債権	47,037
有価証券の信託	39,398
① 有価証券	3,937,921
貸付金	506,053
有形固定資産	217,747
無形固定資産	758
その他資産	386,988
貸倒引当金	△16,402
投資損失引当金	△6,447
<b>資産の部合計</b>	<b>5,388,567</b>
<b>負債の部</b>	
保険契約準備金	3,930,005
支払準備金	( 676,066 )
責任準備金	( 3,253,939 )
その他負債	222,923
退職給付引当金	95,654
役員退職慰労引当金	2,484
賞与引当金	13,311
価格変動準備金	36,971
繰延税金負債	12,725
<b>負債の部合計</b>	<b>4,314,077</b>
<b>純資産の部</b>	
資本金	70,000
資本剰余金	24,241
資本準備金	( 24,229 )
その他資本剰余金	( 11 )
利益剰余金	411,976
利益準備金	( 32,150 )
その他利益剰余金	( 379,826 )
自己株式	△2,842
株主資本合計	503,374
その他有価証券評価差額金	570,558
評価・換算差額等合計	570,558
新株予約権	557
② <b>純資産の部合計</b>	<b>1,074,490</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>5,388,567</b>

## 損益計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

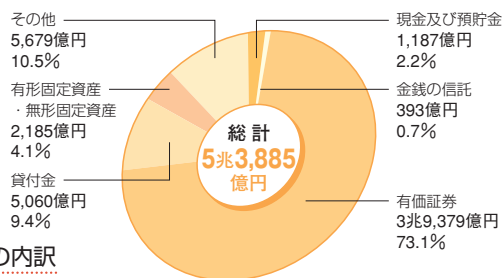
(単位: 百万円)

科 目	金 額
経常収益	1,725,635
保険引受収益	1,572,689
③ (うち正味収入保険料)	( 1,345,024 )
(うち収入積立保険料)	( 134,094 )
(うち積立保険料等運用益)	( 46,608 )
(うち責任準備金戻入額)	( 46,873 )
資産運用収益	145,196
④ (うち利息及び配当金収入)	( 135,606 )
(うち有価証券売却益)	( 40,732 )
(うち積立保険料等運用益振替)	( △46,608 )
その他経常収益	7,749
経常費用	1,652,318
保険引受費用	1,388,480
(うち正味支払保険金)	( 804,131 )
⑤ (うち損害調査費)	( 71,581 )
(うち諸手数料及び集金費)	( 218,865 )
(うち満期戻戻金)	( 241,357 )
(うち支払備金繰入額)	( 48,825 )
資産運用費用	20,207
(うち有価証券売却損)	( 674 )
(うち有価証券評価損)	( 8,241 )
⑤ 営業費及び一般管理費	240,668
その他経常費用	2,961
⑥ 経常利益	73,316
特別利益	2,099
特別損失	7,533
税引前当期純利益	67,882
法人税及び住民税	51,650
法人税等調整額	△28,435
⑥ 当期純利益	44,667

## 株主資本等変動計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本						評価・換算差額等	新株 予約権	純資産 合計	
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式				株主資本 合計
		資本 準備金	その他 資本 剰余金	利益 準備金	その他 利益 剰余金					
平成19年3月31日 残高	70,000	24,229	—	29,000	354,060	△2,832	474,457	999,268	315	1,474,041
会計期間中の変動額										
剰余金の配当				3,150	△18,901		△15,751			△15,751
当期純利益					44,667		44,667			44,667
自己株式の取得						△255	△255			△255
自己株式の処分			11			245	256			256
株主資本以外の項目の 事業年度中の変動額（純額）								△428,710	242	△428,467
会計期間中の変動額合計	—	—	11	3,150	25,765	△9	28,917	△428,710	242	△399,550
平成20年3月31日 残高	70,000	24,229	11	32,150	379,826	△2,842	503,374	570,558	557	1,074,490



### 総資産の内訳

#### 1 有価証券

国内株式相場の下落により国内株式の含み益が減少したことや、外国証券を一部売却したことから、前期末から7,358億円減少しました。

#### 2 純資産の部合計

当期純利益の計上にともない利益剰余金は増加したものの、その他有価証券評価差額金が減少したことにより、前期末から3,995億円減少しました。

#### 3 正味収入保険料

傷害保険と海上保険で増収となったものの、主力の自動車保険および火災保険が減収となったため、全種目合計では1.3%の減収となりました。

#### 4 利息及び配当金収入

外貨建ファンドなどの実現益が増加したことなどにより、前期に比べて219億円増加しました。

#### 5 営業費及び一般管理費・損害調査費

人件費が主に損害調査部門の拡充にともない増加したことや、物件費がシステム開発コストを中心に増加したことにより、営業費及び一般管理費が241億円、損害調査費が25億円増加しました。

#### 6 経常利益・当期純利益

資産運用面で利息及び配当金収入の増加などにより増益となったものの、保険引受利益が支払備金繰入額の増加や、営業費及び一般管理費と損害調査費の増加により損失に転じたため、経常利益・当期純利益ともに減益となりました。

# 連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表 (平成20年3月31日現在) (単位: 百万円)

科 目	金 額
<b>資産の部</b>	
現金及び預貯金	172,252
コーポレートバンク	108,800
買現先勘定	47,947
買入金銭債権	47,037
金銭の信託	39,429
有価証券	4,846,949
貸付金	519,618
有形固定資産	220,536
無形固定資産	26,428
その他資産	428,091
繰延税金資産	10,907
貸倒引当金	△17,264
<b>資産の部合計</b>	<b>6,450,734</b>
<b>負債の部</b>	
保険契約準備金	4,969,818
支払準備金	( 748,552 )
責任準備金等	( 4,221,266 )
その他負債	245,444
退職給付引当金	96,516
役員退職慰労引当金	2,502
賞与引当金	14,126
価格変動準備金	37,908
繰延税金負債	13,239
<b>負債の部合計</b>	<b>5,379,557</b>
<b>純資産の部</b>	
資本金	70,000
資本剰余金	24,241
利益剰余金	407,051
自己株式	△2,842
株主資本合計	498,449
その他有価証券評価差額金	571,377
為替換算調整勘定	245
評価・換算差額等合計	571,622
新株予約権	557
少数株主持分	546
<b>純資産の部合計</b>	<b>1,071,176</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>6,450,734</b>

連結損益計算書 (平成19年4月1日から平成20年3月31日まで) (単位: 百万円)

科 目	金 額
経常収益	1,894,121
保険引受収益	1,717,432
(うち正味収入保険料)	( 1,368,740 )
(うち収入積立保険料)	( 134,094 )
(うち積立保険料等運用益)	( 46,608 )
(うち生命保険料)	( 167,835 )
資産運用収益	167,616
(うち利息及び配当金収入)	( 157,103 )
(うち有価証券売却益)	( 41,587 )
(うち積立保険料等運用益振替)	( △46,608 )
その他経常収益	9,071
経常費用	1,800,057
保険引受費用	1,487,289
(うち正味支払保険金)	( 816,642 )
(うち損害調査費)	( 72,718 )
(うち諸手数料及び集金費)	( 234,491 )
(うち満期返戻金)	( 241,357 )
(うち生命保険金等)	( 37,587 )
(うち支払備金繰入額)	( 50,733 )
(うち責任準備金等繰入額)	( 30,048 )
資産運用費用	21,662
(うち有価証券売却損)	( 1,121 )
(うち有価証券評価損)	( 8,451 )
営業費及び一般管理費	286,944
その他経常費用	4,162
経常利益	94,063
特別利益	3,386
特別損失	8,393
税金等調整前当期純利益	89,056
法人税及び住民税等	60,686
法人税等調整額	△31,338
少数株主利益	71
当期純利益	59,636

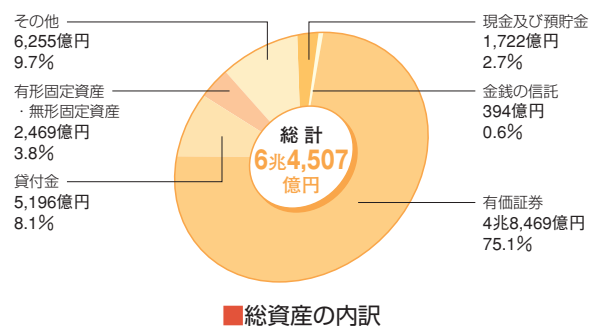
## 連結株主資本等変動計算書 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株主資本					評価・換算差額等			新株 予約権	少数株主 持分	純資産 合計
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己 株式	株主 資本 合計	その他 有価 証券 評価 差額金	為替換算 調整勘定	評価・ 換算 差額等 合計			
平成19年3月31日残高	70,000	24,229	362,683	△2,832	454,080	998,702	1,091	999,793	315	554	1,454,744
連結会計年度中の変動額											
剰余金の配当			△15,751		△15,751						△15,751
当期純利益			59,636		59,636						59,636
自己株式の取得				△255	△255						△255
自己株式の処分		11		245	256						256
海外の会計基準に基づく増加			534		534						534
海外の会計基準に基づく減少			△51		△51						△51
株主資本以外の項目の 連結会計年度中の変動額（純額）						△427,325	△846	△428,171	242	△8	△427,937
連結会計年度中の変動額合計	-	11	44,367	△9	44,369	△427,325	△846	△428,171	242	△8	△383,567
平成20年3月31日残高	70,000	24,241	407,051	△2,842	498,449	571,377	245	571,622	557	546	1,071,176

## 連結キャッシュ・フロー計算書 (平成19年4月1日から 平成20年3月31日まで) (単位：百万円)

科目	金額
I. 営業活動によるキャッシュ・フロー	91,847
II. 投資活動によるキャッシュ・フロー	△37,208
III. 財務活動によるキャッシュ・フロー	△15,901
IV. 現金及び現金同等物に係る換算差額	△846
V. 現金及び現金同等物の増加額	37,889
VI. 現金及び現金同等物期首残高	282,108
VII. 現金及び現金同等物期末残高	319,998



## 会社概要 (平成20年3月31日現在)

- 名 称 : 株式会社損害保険ジャパン  
Sompo Japan Insurance Inc.
- 創 業 : 1888年(明治21年)10月
- 資 本 金 : 700億円
- 本 社 所 在 地 : 〒160-8338 東京都新宿区西新宿一丁目26番1号
- 従 業 員 数 : 16,095名

## 役員一覧 (平成20年6月25日現在)

代表取締役社長	社長執行役員	佐藤 正敏	取締役	常務執行役員	大岩 武史	執行役員	荒井 啓隆
代表取締役	専務執行役員	中村 幸雄	取締役	常務執行役員	櫻田 謙悟	執行役員(休職)	井戸 潔
取締役	専務執行役員	木下啓史郎	取締役		八木 良樹	執行役員	山口 裕之
	専務執行役員	布施 光彦	取締役		長谷川俊明	執行役員	野口 正
取締役	専務執行役員	望月 純		常務執行役員	石塚 雅範	執行役員	南部 實
取締役	専務執行役員	大川純一郎		常務執行役員	栗山 泰史	執行役員	堀 政良
取締役	専務執行役員	富田 健一		常務執行役員	原永 幸治	執行役員	高橋 薫
	専務執行役員	杉下 孝和		常務執行役員	中島 透	執行役員	辻 伸治
取締役	専務執行役員	數間 浩喜		常務執行役員	福澤 秀浩	執行役員	西澤 敬二
代表取締役	常務執行役員	中野 久		常務執行役員	石澤 英人	執行役員	馬場 忠
	常務執行役員	工藤 博司		常務執行役員	田島 幸広	[7月1日付]	
	常務執行役員	光内 俊雄		執行役員	梅崎 俊郎	監査役 (常勤)	安藤 庸生
	常務執行役員	伊藤 征夫		執行役員	赤池 文明	監査役 (常勤)	飯田 二郎
取締役	常務執行役員	吉満 英一		執行役員	根本 博	監査役 (非常勤)	辻 亨
	常務執行役員	遠藤 健		執行役員(休職)	原口 秀夫	監査役 (非常勤)	松尾 邦弘
	常務執行役員	福井 光彦		執行役員(休職)	本山 浩一	監査役 (非常勤)	内永 ゆか子
取締役	常務執行役員	石井 雅実		執行役員	原 祐二		



## 株式の状況 (平成20年3月31日現在)

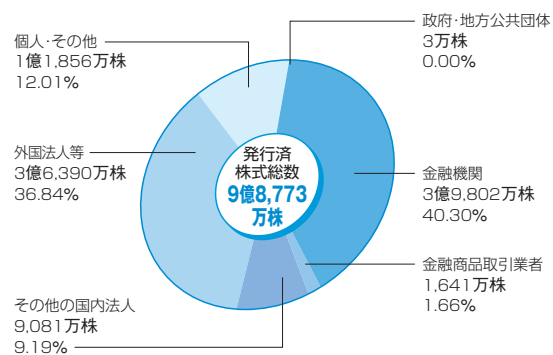
## ●株式の総数、株主数

発行可能株式総数	2,000,000,000株
発行済株式の総数	987,733,424株
株主数	38,063名

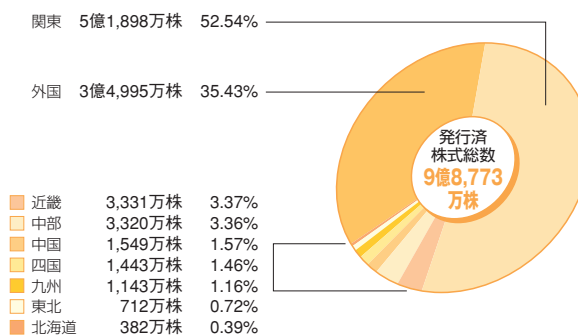
## ●大株主（上位10名）

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	56,068	5.68
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	55,833	5.65
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	51,601	5.22
第一生命保険相互会社	40,908	4.14
株式会社みずほコーポレート銀行	32,324	3.27
明治安田生命保険相互会社	21,600	2.19
損保ジャパン従業員持株会	17,270	1.75
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	15,071	1.53
ジェーピー モルガン チェース バンク 380055	14,068	1.42
インベスターズ バンク ウェスト ペンション ファンド クライアンツ	12,334	1.25

## ●所有者別株式分布状況



## ●地域別株式分布状況



## 株主メモ

- 事業年度 4月1日から翌年3月31日まで
- 期末配当の基準日 3月31日
- 定時株主総会 4月1日から4か月以内に開催いたします。
- 議決権の基準日 3月31日
- 株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号  
みずほ信託銀行株式会社
- 同事務取扱所 〒135-8722  
東京都江東区佐賀一丁目17番7号  
(郵便物送付先) みずほ信託銀行株式会社 証券代行部  
(および連絡先) TEL 0120-288-324 (フリーダイヤル/9:00~17:00 土・日・祝日を除く)
- 同取次所 みずほ信託銀行株式会社 全国各支店  
みずほインベスターズ証券株式会社 本店および全国各支店
- 公告方法 電子公告 (電子公告によることができない場合、東京都において発行する日本経済新聞)

### 株券電子化について

平成21年1月を実施目標として上場会社の「株券電子化（ペーパーレス化）」の準備が進められています。当社の普通株式についても電子化の対象となります。

#### 株券の名義をご確認ください。

株券が他人名義の場合

早急に名義書換を!

当社が株主さまの権利を確保するための  
口座（特別口座）を開設いたします。

他人名義で「特別口座」に登録されますので、株主の権利を失う可能性があります。電子化実施後、本人名義に変更するには、相続や譲渡等の証明が必要となり、大変複雑な手続きとなります。

株券が本人名義の場合

手続きは不要です

利便性、安全性  
のためには、  
ほふりへ預託を

「特別口座」では、株式の売却はできません。株式を売却するには、証券会社に口座を開設し、株式の振替手続きをすることが必要になります。

株券を証券会社を通じて  
「証券保管振替機構（ほふり）」  
にお預けになっている場合

手続きは不要です

自由に売却できます

※なお、株券の名義書換の手続きにつきましては、上記、みずほ信託銀行にお問い合わせください。

単元未満株式（1,000株未満の株式）をご所有の株主さまは、別添の「単元未満株式の「買増」および「買取」制度のご案内」も併せてご確認ください。

## 株主優待のご案内

毎年3月末日現在、9月末日現在における最終の株主名簿および実質株主名簿に記載された株主さまのうち、所有株式1,000株（1単元）以上の株主さまに対し、以下の基準で、株主優待を実施いたします。

〈1〉 3月末日基準

「損保ジャパン東郷青児美術館」無料招待券を2枚進呈（毎年6月下旬送付予定）

〈2〉 9月末日基準

「損保ジャパン東郷青児美術館」オリジナルグッズを進呈（毎年12月中旬送付予定）

### 平成20年度「損保ジャパン東郷青児美術館」展示スケジュール

- 没後50年「モーリス・ド・ヴラマンク展」  
平成20年 4月19日（土）～平成20年 6月29日（日）
- 生きる喜び 素朴絵画の世界  
「アンドレ・ポーシャンとグランマ・モーゼス」  
～自然を愛した画家からの、心暖まるメッセージ～  
平成20年 7月 5日（土）～平成20年 8月31日（日）
- 西洋絵画の父「ジョットとその遺産展」  
～ジョットからルネサンス初めまでのフィレンツェ絵画～  
平成20年 9月13日（土）～平成20年11月 9日（日）
- 丸紅創業150周年記念「丸紅コレクション展」  
～衣裳から絵画へ美の競演～  
平成20年11月22日（土）～平成20年12月28日（日）
- 損保ジャパン東郷青児美術館大賞受賞記念「元永定正展」  
平成21年 1月10日（土）～平成21年 2月22日（日）
- 第28回損保ジャパン美術財団「選抜奨励展」  
平成21年 3月 7日（土）～平成21年 3月29日（日）



※休館日等については優待券をご参照願います。

※スケジュールは変更することがあります。

### 損保ジャパン東郷青児美術館

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1  
損保ジャパン本社ビル42階

● 展覧会内容のお問合せ先 ●

(財) 損保ジャパン美術財団

TEL 03-5777-8600（ハローダイヤル：美術館利用案内）

<http://www.sompo-japan.co.jp/museum/>





SOMPO  
JAPAN

やさしいホケンへ。  
SIMPLE & SMILE

やさしいって、おおきい。  
やさしいって、あたたかい。  
やさしいって、やわらかい。  
やさしいって、うれしい。  
やさしいって、やさしい。

私たちはやさしさについて考えるホケンです。

## 株式会社 損害保険ジャパン

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1 TEL 03-3349-3111

<http://www.sompo-japan.co.jp>



この報告書は、間伐紙（間伐材10%を含む国産材パルプ70%を使用）と大豆油インクを使用して印刷しています。